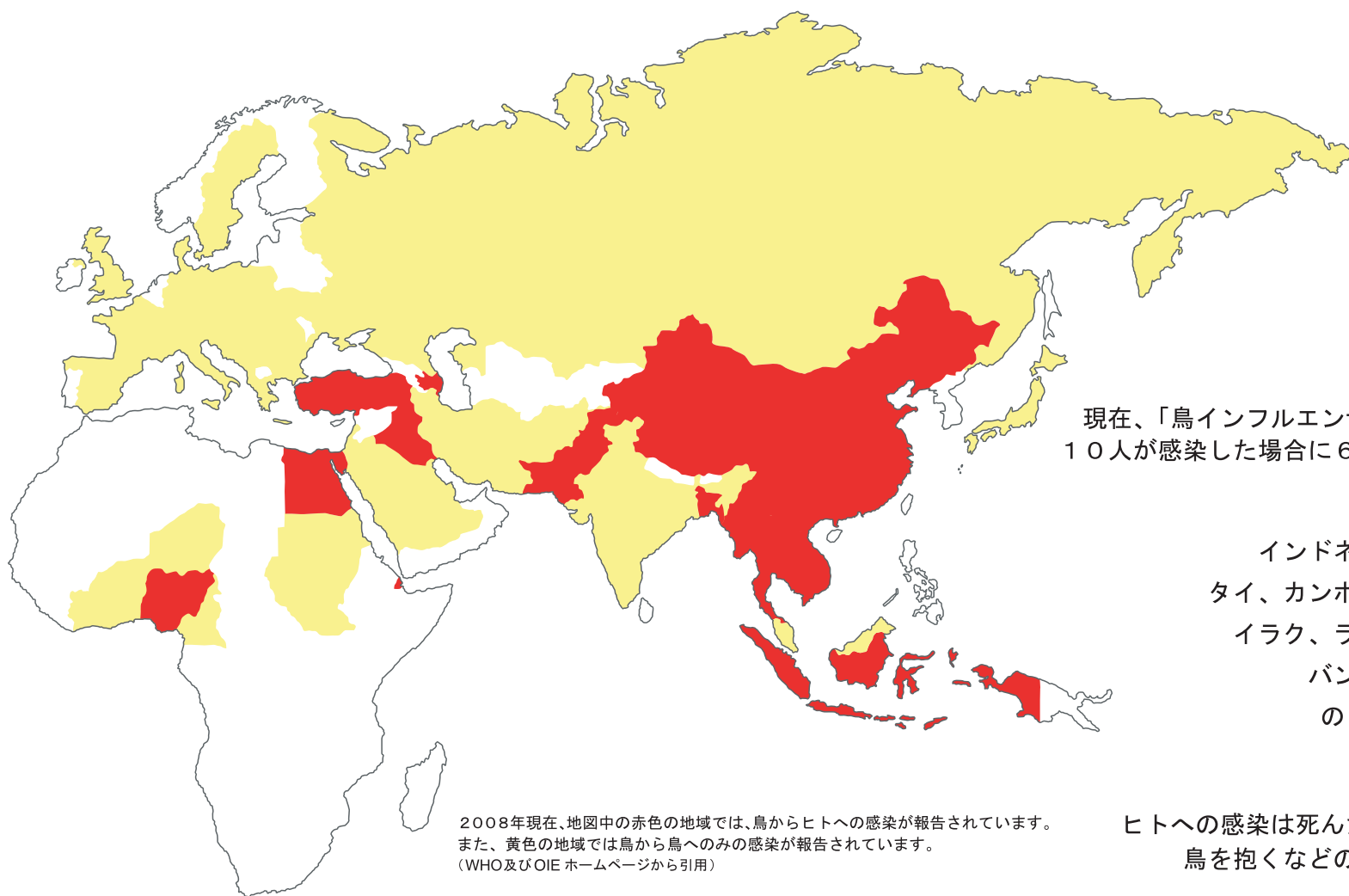




アジアを中心に、中東、ヨーロッパ、アフリカなど、
広い地域で発生しています。

出かける地域の発生状況などを確認しましょう。



現在、「鳥インフルエンザ（H5N1）」はヒトにも感染し、
10人が感染した場合に6人が死亡する割合になっています。

これまで発症者がでた国は、
インドネシア、ベトナム、エジプト、中国、
タイ、カンボジア、アゼルバイジャン、トルコ、
イラク、ラオス、パキスタン、ナイジェリア、
バングラデシュ、ジブチ、ミャンマー、
の15カ国（死亡者数が多い順）です。

2008年現在、地図中の赤色の地域では、鳥からヒトへの感染が報告されています。
また、黄色の地域では鳥から鳥へのみの感染が報告されています。
（WHO及びOIE ホームページから引用）

ヒトへの感染は死んだ鳥や鳥インフルエンザにかかった
鳥を抱くなどの濃厚接触によってみられています。

注意事項は表面を参照してください。